

令和2年4月10日付けで公告した「令和2年度国有林材（製品）の安定供給システムによる販売（第2次）」について、協定者を下記のとおり決定しましたので結果を公表します。

令和2年度 国有林材（製品）の安定供給システム（第2次）協定者の公表

物件番号	協定者（商号又は名称）	出材予定 森林管理署等	協定数量 (m3)	主たる 樹材種	応募者数	申請者評価点		提案内容（②短期的な貢献等）
						最高点	最低点	
1	青森県森林組合連合会 上北森林組合	津軽署	5,000	スギ カラマツ外	2	最高点 74 最低点 60		製材用材として需要の少ない小径木を桁材として加工生産し、震災復興事業（海岸防災林事業）等に有効利用する。【樹種：スギ、規格：長 級4.00m 径級9～11cm、小曲可・軽微なトビ腐れ可（矢高末口径の20%以内・重曲不可）】 販売協定先から製材用として3.65m及び3.00m、仕組材用として2.20m及び2.40m等の採材要望があり、状況に応じた需給調整を図る。 山元から協定先への流通は、状況に応じて、山本直送販売、海上輸送販売、木材センター販売の中から効率的なものを選択する。また、木材セ ンター及び港の一部を中間土場として活用することで、流通の効率性を上げる。
2	青森県森林組合連合会 上北森林組合	津軽署	5,000	スギ カラマツ外	2	最高点 74 最低点 61		物件番号1号の提案内容と同様である。
3	青森県森林組合連合会 上北森林組合	金木支署	4,500	スギ カラマツ	2	最高点 74 最低点 60		物件番号1号の提案内容と同様である。
4	青森県森林組合連合会 上北森林組合	金木支署	4,000	スギ カラマツ外	2	最高点 74 最低点 61		物件番号1号の提案内容と同様である。
5	青森県森林組合連合会 上北森林組合	青森署	2,500	スギ アカマツ	2	最高点 74 最低点 61		物件番号1号の提案内容と同様である。
6	青森県森林組合連合会 上北森林組合	青森署	5,500	スギ アカマツ外	2	最高点 74 最低点 61		物件番号1号の提案内容と同様である。
7	青森県森林整備事業協同組合 十和田燐寸軸木株式会社	下北署	4,400	スギ	1	最高点 69 最低点 -		県内のスギ材を製材する地元中小工場に供給することで、大輻に輸送コストが抑えられ、夏場の虫害等で傷みやすい丸太も価格低下すること なく早期に搬出することが可能となり、丸太価格の向上に貢献する。
8	青森県森林整備事業協同組合 十和田燐寸軸木株式会社	下北署	1,500	スギ	2	最高点 69 最低点 66		物件番号7号の提案内容と同様である。
9	青森県森林整備事業協同組合 十和田燐寸軸木株式会社	下北署	2,500	スギ	2	最高点 69 最低点 66		物件番号7号の提案内容と同様である。
10	青森県森林組合連合会 上北森林組合	三八上北署	6,200	スギ カラマツ外	1	最高点 74 最低点 -		物件番号1号の提案内容と同様である。
11	青森県森林組合連合会 上北森林組合	三八上北署	3,900	スギ カラマツ	1	最高点 74 最低点 -		物件番号1号の提案内容と同様である。
12	青森県木材協同組合 (有)前田林業	三八上北署	3,700	スギ カラマツ外	2	最高点 66 最低点 36		販売協定先10社は当組合員であり、それぞれの製材工場、製紙用・バイオマス用チップ工場へ原木を供給され、各工場では、年間消費する量 について、システム販売材を購入することで、その量が確保され工場の安定稼働と国有林材の有効活用へつながる。また、需要状況を見極めな がら、各社が仕入や製造を計画的に行えるので、トラックの手配も工場の在庫等を見ながら効率的に行われコストの削減が図られる。
13	日本製紙木材(株)東北支店	岩手北部署	3,000	スギ カラマツ	1	最高点 75 最低点 -		各工場の要望している規格・品質等に迅速に対応し、採材することで各工場の生産性の向上に貢献できる。また新たな需要先を創造できる。そ の中で運送会社との取り組み強化を図る。取組としてトレーラーを活用し、大量輸送することで輸送コスト削減に繋げる。また、東北森林管理 局内の物件を複数契約をすることで多方面に輸送することが可能になり、トラックの帰り荷が利用出来、空車率を減少できる。
14	岩手県森林組合連合会	岩手北部署	3,000	スギ カラマツ	2	最高点 75 最低点 70		山元に近い協定工場に優先的に引き渡すことで、土場や林道の状況を直ぐに確かめることができる。 運搬業者とその情報を共有することにより搬出方法を決定する為、運搬コストの削減、搬出期間の短縮、林道の保持に貢献することができ る。 山土場に準備された丸太の極を搬出時に再度検品し、工場毎に適材を適量に納入することで、受け入れた工場も歩留り良く製造を行うことが できるため、丸太が傷みやすい夏季でも小ロット運搬などで多工場へ納入することにより、効率良く原木を消費出来、原木の有利販売、需要創 造に貢献する。
15	岩手県森林組合連合会	岩手北部署	4,200	スギ カラマツ	2	最高点 68 最低点 66		物件番号14号の提案内容と同様である。
16	岩手県森林組合連合会	岩手北部署	4,800	スギ カラマツ外	2	最高点 68 最低点 66		物件番号14号の提案内容と同様である。
17	岩手県森林組合連合会	三陸北部署	3,500	カラマツ	2	最高点 76 最低点 67		物件番号14号の提案内容と同様である。
18	岩手県森林組合連合会	三陸北部署	3,500	カラマツ外	2	最高点 74 最低点 70		物件番号14号の提案内容と同様である。
19	岩手県森林組合連合会	久慈支署	2,500	アカマツ カラマツ	2	最高点 76 最低点 65		物件番号14号の提案内容と同様である。
20	(有)丸木木材店	久慈支署	4,100	カラマツ外	3	最高点 72 最低点 43		大径木から小径木まですべての径級を受け入れることで、山林の有効活用を図る。 大径木は縦割り機で処理することで、チップ機に投入出来るサイズに分割が可能です。チェーンソーによる分割処理の1/3の経費でチップを製 造する事が可能です。 山元から工場までの距離が近い為、運搬コスト削減、早期の運搬が可能であり、国有林の素材生産で利用する山元土場に原木が滞留する事が 無くなり、国有林の素材生産性の向上が期待できる。
21	日本製紙木材(株)東北支店	三陸中部署	4,800	スギ カラマツ外	1	最高点 75 最低点 -		物件番号13号の提案内容と同様である。
22	岩手県森林組合連合会	三陸中部署	3,000	スギ カラマツ外	2	最高点 76 最低点 63		物件番号14号の提案内容と同様である。
23	-	盛岡署	700	スギ カラマツ	1	最高点 - 最低点 -		申請金額が予定価格に達しなかった為、未協定。
24	(有)二和木材	盛岡署	4,100	スギ カラマツ外	2	最高点 73 最低点 66		特許登録（特許番号第5483319号）された高周波乾燥技術も活用し、土場原木5000m ³ 及び乾燥原板2000m ³ の在庫確保と合わせ、家具用、木工 用、内装用（複合フローリング等含む）といった高級な用途も含めた高品質なKD材の安定供給体制を創る。併せて、SGECのCOC認証を活用し て、持続可能性を前面に押し出した木材のブランディング販売体制を外部デザイナーとも連携し、HP等インターネット上の情報発信も含め、構 築する。 特に、今回の物件にも含まれるアカマツについて、構造、作造を含めた積極的な提案を行う。
25	岩手県森林組合連合会	盛岡署	3,100	スギ カラマツ外	2	最高点 76 最低点 57		物件番号14号の提案内容と同様である。
26	岩手県森林組合連合会	盛岡署	3,100	スギ カラマツ外	2	最高点 76 最低点 57		物件番号14号の提案内容と同様である。
27	岩手県森林組合連合会	岩手南部署	5,000	スギ	3	最高点 74 最低点 70		物件番号14号の提案内容と同様である。
28	岩手県森林組合連合会	岩手南部署	5,000	スギ カラマツ外	2	最高点 72 最低点 70		物件番号14号の提案内容と同様である。
29	岩手県森林組合連合会	遠野支署	2,100	スギ カラマツ	1	最高点 76 最低点 -		物件番号14号の提案内容と同様である。
30	岩手県森林整備協同組合	遠野支署	1,300	スギ カラマツ	2	最高点 72 最低点 66		各工場から要望の聞き取りを行うことで、手山からの出材も含めた様々な需要（長級・径級）へ対応した細やかな供給体制を整えることが可 能になると考えております。
31	岩手県森林組合連合会	遠野支署	2,200	スギ カラマツ外	2	最高点 75 最低点 70		物件番号14号の提案内容と同様である。
32	日本製紙木材(株)東北支店	宮城北部署	2,200	スギ カラマツ外	1	最高点 75 最低点 -		物件番号13号の提案内容と同様である。
33	日本製紙木材(株)東北支店	宮城北部署	2,600	スギ カラマツ外	2	最高点 75 最低点 63		物件番号13号の提案内容と同様である。
34	-	仙台署	1,500	スギ カラマツ	-	最高点 - 最低点 -		申請なし。
35	日本製紙木材(株)東北支店	仙台署	1,250	スギ カラマツ	2	最高点 75 最低点 63		物件番号13号の提案内容と同様である。
36	日本製紙木材(株)東北支店	米代東部署	6,000	スギ カラマツ	2	最高点 75 最低点 73		物件番号13号の提案内容と同様である。
37	(株)岩瀬製材所	米代東部署	5,000	スギ カラマツ	1	最高点 72 最低点 -		人工乾燥機の増設に伴い、秋田スギ人工乾燥材の供給を増やしながら、製品の品質向上に努める。桶樽部門では、国有林からの丸太を製材し た端材、間伐材などを利用して、桶樽・小木工品の制作を続けており、新商品開発にも取り組んでいる。また、運送業者との連携を密にして、 納期には日時はもちろん、先方の工程や在庫（自社・顧客）を勘案し、流通コスト削減に取り組み。 安定した品質の原木の調達により、製品の品質向上とコスト削減に努める。
38	東北木材(株)	米代東部署	3,000	スギ カラマツ	1	最高点 61 最低点 -		顧客の要望に応じた製品の開発。
39	-	米代東部署	3,500	スギ カラマツ	-	最高点 - 最低点 -		申請なし。
40	ノースジャパン素材流通協同組合	米代東部署	2,000	スギ カラマツ	1	最高点 70 最低点 -		川下の需要やエリア特性など、システム販売材材の供給を通して得られた知見を国有林野や生産請負事業者、運搬事業者などと共有すること で、実需に即した効果的な生産を促すことができる。このことは、立木販売の高価格化にもつながる。 特に、需要工場ごとのニーズを正確に伝えることで、径級や品質を考慮した巻き立て方法などの工夫を生かし、仕分けや積み替えコストが抑 制され、結果的に高単価での山元販売に貢献し国有林野事業の収入確保を図る。 国産材時代、林業成長産業化への着実な前進に向けた礎を築く。
41	北秋容器(株)	米代東部署	4,000	スギ カラマツ	1	最高点 61 最低点 -		山元土場から工場土場へ原木運搬が必要となるが、協定期間中は運搬業者との連携を密にし、計画的な製造作業計画が可能となる。結果無 駄なく需要先への安定供給が可能となる。
42	-	上小阿仁支署	500	スギ	-	最高点 - 最低点 -		申請なし。

物件番号	協定者(商号又は名称)	出材予定 森林管理署等	協定数量 (m3)	主たる 樹材種	応募者数	申請者評価点		提案内容(②短期的な貢献等)
						最高点	最低点	
43	(株)門脇木材	上小阿仁支署	3,800	スギ	1	最高点 83	最低点 -	協定期間中、丸太調達計画の精度が高まるため、需要先との信頼関係を強め、新たな挑戦に向かうことが可能となる。既に米国向けに新製品を出荷しておりさらなる安定化を目指す。
44	日本製紙木材(株)東北支店	上小阿仁支署	5,000	スギ	2	最高点 75	最低点 74	物件番号13号の提案内容と同様である。
45	日本製紙木材(株)東北支店	上小阿仁支署	3,000	スギ	2	最高点 75	最低点 70	物件番号13号の提案内容と同様である。
46	秋田県森林組合連合会	上小阿仁支署	4,000	スギ外	1	最高点 67	最低点 -	製材所、合板工場、チップ工場などと数多くの原木の安定供給に関する協定を締結していることから、各社の需要等を見極め、有利販売へつなげるとともに、迅速な販売によって山元の生産現場に材が滞貨することがないようにし、国有林野事業のスムーズな進行に貢献できる。
47	秋田県森林組合連合会	上小阿仁支署	3,000	スギ	1	最高点 67	最低点 -	物件番号46号の提案内容と同様である。
48	秋田県素材生産流通協同組合	米代西部署	5,000	スギ	1	最高点 76	最低点 -	システムで購入した物件の販売については、大館北秋田地域林業成長産業化「関連作業の生産量増大・雇用拡大とそれを可能とするための需要創造と流通構造の確信を目指す」のモデル事業に寄与するとともに、木材クラウド「流通システム」を活用し、最も有利な販売先、輸送経路を選択しシステム材の安定的な供給に努める。
49	-	米代西部署	5,000	スギ	1	最高点 -	最低点 -	申請金額が予定価格に達しなかった為、未協定。
50	秋田県森林組合連合会	米代西部署	4,000	スギ	1	最高点 67	最低点 -	物件番号46号の提案内容と同様である。
51	(株)門脇木材	秋田署	2,200	スギ	2	最高点 76	最低点 65	物件番号43号の提案内容と同様である。
52	-	秋田署	4,800	スギ外	1	最高点 -	最低点 -	申請金額が予定価格に達しなかった為、未協定。
53	秋田県素材生産流通協同組合	秋田署	4,800	スギ外	1	最高点 76	最低点 -	物件番号48号の提案内容と同様である。
54	(株)堀川林業	秋田署	5,100	スギ カラマツ外	2	最高点 77	最低点 61	システム販売材を購入することにより、協定先との納入計画にともなう安定供給ができる。販売材の運搬時に使用するトラックは20t・22t車を配車して、林道の損傷をできるだけ軽減し、林道修繕費の削減及び他の販売材購入者も合わせた運搬効率向上に努める。自社トラックによる早期搬出を目指し、山元土場の回転率向上に努める。よって、生産請負事業の生産性向上にも貢献する。
55	(株)堀川林業	秋田署	5,100	スギ カラマツ外	2	最高点 77	最低点 61	物件番号54号の提案内容と同様である。
56	(株)庄司製材所	湯沢支署	4,700	スギ	2	最高点 69	最低点 -	自社トラックでの丸太運搬によりコスト削減。工場への搬出から製品出荷までの中間コストの削減。廃校を利用してバイオマスボイラーを導入したことにより、更なるK D材生産へのコストダウンを実現。
57	(株)庄司製材所	湯沢支署	4,000	スギ	2	最高点 69	最低点 60	物件番号56号の提案内容と同様である。
58	北日本索道(株)	湯沢支署	2,300	スギ	2	最高点 83	最低点 66	生産工程により発生する全てについてチップとして有効活用する(製紙用チップはチップ材、チップダストは菌床・畜産敷料等、樹皮はバイオ燃料として全て活用する)。署担当者で連絡を密にして①生産現場の進行状況、②集積土場の滞貨状況、③林道等の状況を把握し、無駄のない配車計画を樹立し、安全で効率的な運搬を図る。
59	北日本索道(株)	湯沢支署	2,300	スギ	2	最高点 83	最低点 67	物件番号58号の提案内容と同様である。
60	(株)庄司製材所	由利署	1,500	スギ	2	最高点 69	最低点 -	物件番号56号の提案内容と同様である。
61	(株)庄司製材所	由利署	2,000	スギ	2	最高点 69	最低点 57	物件番号56号の提案内容と同様である。
62	北日本索道(株)	由利署	2,000	スギ	4	最高点 83	最低点 62	物件番号58号の提案内容と同様である。
63	(有)遠田林産	庄内署	4,000	スギ	2	最高点 70	最低点 57	国有林の立木を購入することにより市場における流通量を増やし、高性能林業機械によりコスト削減を図り、より多くの立木の流動性を高める。
64	マルカ林業(株) もがみバイオマス株式会社	庄内署	3,800	スギ	4	最高点 75	最低点 64	<需要創造への貢献> アオリを装備しているクレーン付きトラックや深箱ダンプを保有しているため、伐採時に発生する全ての低質材(今までは搬出されていなかった0.5m程度のタンコロ等)を搬出し、バイオマス燃料として有効活用します。 <コスト削減等による国有林野事業への貢献等> 県内には重量制限の橋梁が多々存在します。そのため、4トン車等多様な運搬車を保有しており、現場状況に応じた運搬パターンで対応可能なため、運搬コストの削減が可能です。 運搬路補修等、緊急時の対応が必要となった際には、敷砂利・敷鉄板の手配は早急に対応します。なお、昨年度、敷鉄板をN=88枚新規導入しました。
65	(株)庄司製材所	山形署	6,500	スギ	1	最高点 69	最低点 -	物件番号56号の提案内容と同様である。
66	(株)旭林業	山形署	1,400	カラマツ	2	最高点 69	最低点 57	自社の原木輸送トラックで山元土場からの直送によりコスト削減を図り、計画的な輸送を行うことで山元土場で材がはけなため搬出ができない等の請負事業の妨げになることを防止できる。そのことで工期に余裕が持て作業を焦ることなく、災害ゼロにつながっていくのではないかと。
67	マルカ林業(株) もがみバイオマス株式会社	山形署	4,500	スギ	3	最高点 75	最低点 64	物件番号64号の提案内容と同様である。
68	マルカ林業(株) もがみバイオマス株式会社	山形署	1,000	カラマツ	4	最高点 75	最低点 62	物件番号64号の提案内容と同様である。
69	(株)庄司製材所	最上支署	1,500	スギ	2	最高点 69	最低点 65	物件番号56号の提案内容と同様である。
70	(株)庄司製材所	最上支署	500	スギ	1	最高点 69	最低点 -	物件番号56号の提案内容と同様である。
71	(株)旭林業	最上支署	4,400	スギ カラマツ	2	最高点 69	最低点 59	物件番号66号の提案内容と同様である。
72	(株)北越マテリアル	最上支署	4,500	スギ カラマツ	2	最高点 79	最低点 75	協定した物件はすべて弊社工場へ納入、木質バイオマス発電用燃料チップ素材として利用する。 現在購入済みの国有林で生産された素材と合わせ、適切なルートでの搬出を計画しコスト削減に努める。
73	マルカ林業(株) もがみバイオマス株式会社	最上支署	4,500	スギ カラマツ	2	最高点 75	最低点 64	物件番号64号の提案内容と同様である。
74	(株)北越マテリアル	最上支署	1,200	広葉樹	2	最高点 79	最低点 -	物件番号72号の提案内容と同様である。
75	(株)旭林業	置賜署	3,300	スギ外	2	最高点 69	最低点 67	物件番号66号の提案内容と同様である。
76	(株)北越マテリアル	置賜署	2,200	スギ外	3	最高点 73	最低点 64	物件番号72号の提案内容と同様である。

令和2年6月5日

東北森林管理局長 柳田 真一郎